

第170回
福島県都市計画審議会
議案書

日 時 平成26年12月22日(月) 13時30分～

場 所 杉妻会館 3階 百合の間

福島県都市計画審議会

目 次

○ 第170回福島県都市計画審議会審議事項

1. 議案 1

○ 報告事項

2. 第169回福島県都市計画審議会に付議された案件の報告 13

○ 福島県都市計画審議会委員名簿 14

1. 議案

第170回福島県都市計画審議会に次の議案を提出する。

議案番号	議 案 名	決定区分(関係市町村)	備 考
議案第1986号	いわき都市計画道路の変更について	福島県 (いわき市)	都市計画法第21条第2項で準用する同法第18条第1項の規定に基づく議案
議案題1987号	喜多方都市計画道路の変更について	福島県 (喜多方市)	
議案第1988号	特殊建築物の敷地の位置について (建築基準法第51条ただし書による許可)	福島県 (郡山市)	建築基準法第51条の規定に基づく議案
議案第1989号	特殊建築物の敷地の位置について (建築基準法第51条ただし書による許可)	福島県 (南相馬市)	

平成26年12月22日

福島県都市計画審議会長

いわき都市計画道路の変更について

1. 都市計画道路に3・6・7号関本中四沢線を次のように追加する。
2. 都市計画道路中3・3・1号常磐バイパスほか1路線を次のように変更する。

黒字：変更前

赤字：変更後（変更箇所のみ表示）

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線道路	3・6・7	関本中四沢線	いわき市勿来町 関田関山	いわき市勿来町 四沢鍵田		約 2,460m		2車線	11.0m		
	車線数の内訳		4車線			約 400m					
			2車線			約 2,060m					
	構造形式の内訳		いわき市勿来町 関田関山	いわき市勿来町 関田滝沢		約 840m	地下式	2車線	10.5m		
			いわき市勿来町 四沢古身	いわき市勿来町 四沢鍵田		約 360m	嵩上式	4車線	17.25m		幹線街路勿来停車場川部線と立体交差 JR常磐線と立体交差 幹線街路勿来常磐線と立体交差 幹線街路常磐バイパスと平面交差
						約 1,260m	地表式	2車線 ～ 4車線	11.0m ～ 17.25m		いわき市勿来町四沢古身に幹線街路勿来停車場川部線に連結する道路を設ける

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における鉄道等 との交差の構造	
幹 線 街 路	3・3・ 1	常磐バイ パス	いわき市勿来町 四沢鍵田	いわき市平下神 谷字天神		約 28,070m		—	25m		
								4 車線			
		構造形式の内訳	いわき市錦町 中迎	いわき市佐糠町 碓田		約 1,100m	嵩上式	—	28m		
									4 車線		
			いわき市泉町 下川字宮下	いわき市泉町 下川谷地川		約 1,390m	嵩上式	—	28m		
									4 車線		
			いわき市泉町 下川字谷地川	いわき市泉町 滝尻字亀石町		約 350m	嵩上式	—	28m		
									4 車線		
	いわき市泉町 滝尻字亀石町		いわき市泉町 滝尻字橋本		約 360m	嵩上式	—	28m			
								4 車線			

幹 線 街 路	構造形式の内訳	いわき市泉町 滝尻字加賀前	いわき市泉町 滝尻字東越地		約 550m	嵩上式	—	28m		
							4 車線			
		いわき市小名浜 南富岡字小野作	いわき市小名浜 南富岡字道陸神		約 480m	掘割式	—	32m		
							4 車線			
		いわき市小名浜 住吉字浜道	いわき市小名浜 住吉字八合		約 370m	嵩上式	—	30m		
							4 車線			
		いわき市小名浜 林城字榎町	いわき市鹿島町 米田字沼田		約 1,340m	嵩上式	—	30m		
							4 車線			
		いわき市常磐 松久須根町大夫内	いわき市常磐 上矢田町沼平		約 800m	掘割式	—	25m		
							4 車線			
いわき市平 下荒川字南作	いわき市平 中山字大申田		約 430m	掘割式	—	30m				
					4 車線					

構造形式の内訳		いわき市平 荒田目字反町	いわき市平 下神谷字天神		約 1,240m	嵩上式	—	25m	
							4 車線		
					約 19,660m	地表式	—	25m～ 40m	幹線街路馬場・土取線、林の上・下川線、南富岡・橋本線、田町・上荒川線と立体交差 幹線街路と平面交差 5 箇所
							4 車線	25m～ 93m	幹線街路馬場・土取線、植田駅前・佐糠線、林の上・下川線、南富岡・橋本線、関船・鹿島線、田町・上荒川線と立体交差 幹線街路と平面交差 5 箇所
幹線街路	3・5・ 4	勿来 常磐線	いわき市勿来町 関田御城前	いわき市常磐 下船尾町古内	約 16,360m		2 車線	12m	
	構造形式の内訳				約 16,360m	地表式	2 車線	12m～ 22.5m	幹線街路と平面交差 17 箇所 幹線街路仁井田佐糖線と立体交差 自動車専用道路と立体交差 幹線街路と平面交差 16 箇所 幹線街路仁井田佐糖線と立体交差 自動車専用道路と立体交差 幹線街路関本中四沢線と立体交差

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

3・6・7号 関本中四沢線

国道6号は、太平洋沿岸を南北に縦貫する主要幹線道路であるが、茨城県、福島県の県境付近は、利用交通量が多いため交通混雑が慢性的に発生し、交通事故も多発しています。また、東日本大震災時には津波浸水により通行止めが発生し、緊急輸送路としての脆弱性も指摘されていることから、本路線は国道6号のバイパス（勿来バイパス）として茨城県の北茨城都市計画道路二ツ島・関本中線と福島県の（都）常磐バイパスを接続し、ネットワークを構築することにより、現道の渋滞や事故減少を図り、物流の効率化、緊急時の速達性、災害時の代替性を確保するため、本案のとおりいわき都市計画道路に追加しようとするものです。

3・3・1号 常磐バイパス

新たに整備される（都）関本中四沢線と本路線が接続する箇所において、円滑な交通を確保するため（都）勿来常磐線及び本路線に連結路を整備する必要があることから、本案のとおり約400m区間で幅員を変更しようとするものです。

また、都市計画法政省令の改正(平成10年11月)により車線の数の決定を行う必要があるため、今回の都市計画の変更に併せて車線の数の決定を行うものです。

3・5・4号 勿来常磐線

新たに整備される（都）関本中四沢線と（都）常磐バイパスが接続する箇所において、円滑な交通を確保するために本路線と（都）常磐バイパスとの交差点部において、本路線から（都）常磐バイパスへの右折車線を整備する必要があることから、本案のとおり約190m区間で幅員を変更しようとするものです。

【 参 考 】

1 都市計画の案の縦覧及び意見書の提出状況

[関本中四沢線、常磐バイパス及び勿来常磐線]

縦 覧 期 間 平成26年10月31日～平成26年11月14日

意見書の提出状況 意見書の提出なし

2 市町村の意見

市町村名	意見
いわき市	なし

喜多方都市計画道路の変更について

1. 都市計画道路中3・4・1号塩川幹線ほか3路線を次のように変更する。

黒字：変更前

赤字：変更後（変更箇所のみ表示）

種別	名称		位置			区 域	構 造			備考
	番号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	幅員	地表式の区間における鉄道 等との交差の構造	
幹 線	3・4・ 1	塩川幹線	塩川町 字東栄町六丁目	塩川町 大字小府根字屋敷	塩川町 字東栄町四丁目	約 1,640m	地表式	20m	幹線街路と平面交差 3 箇所 町道との平面交差 1 箇所	
	3・4・ 8		喜多方市塩川町 字東栄町六丁目	喜多方市塩川町 小府根字屋敷	喜多方市塩川町 字東栄町四丁目					
幹 線 街 路	3・4・ 2	栄町線	塩川町字石橋	塩川町 字東栄町一丁目	塩川町 字東栄町二丁目	約 450m	地表式	16m	幹線街路と平面交差 2 箇所	
	3・4・ 9		喜多方市塩川町 字石橋	喜多方市塩川町 字東栄町一丁目	喜多方市塩川町 字東栄町二丁目					
	なお、起点付近に地積約 2,000 平方メートルの広場を設ける。									
なお、喜多方市塩川町字石橋地内に広場を設ける。									面積 約 2,000 m ²	

種別	名称		位置			区域	構造			備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・4	窪東谷地線	塩川町大字小府根字畑ヶ田	塩川町大字遠田字広面	塩川町字諏訪前	約 1,480m	地表式	16m	JR 磐越西線と立体交差 1 箇所 自動車専用道路 1・4・1 会津縦貫北道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	3・4・10		喜多方市塩川町小府根字畑ヶ田	喜多方市塩川町遠田字広面	喜多方市塩川町字御殿場五丁目					
幹線街路	3・5・3	中町身神線	塩川町字東栄町一丁目	塩川町字東栄町三丁目	塩川町字新町	約 750m	地表式	12m	幹線街路と平面交差 2 箇所	
	3・5・5		喜多方市塩川町字東栄町一丁目	喜多方市塩川町字東栄町三丁目	喜多方市塩川町字新町					

「区域は計画図表示のとおり」

理由

3・4・1号 塩川幹線、3・4・2号 栄町線、3・4・4号 窪東谷地線、3・5・3号 中町身神線

平成26年5月27日付け福島県公告第156号における喜多方都市計画区域及び塩川都市計画区域の変更に伴い、都市施設の番号に重複が生じることから、都市計画の軽易な変更（都市計画法施行令第14条）として塩川幹線ほか3路線の名称を変更しようとするものです。

併せて、平成18年1月の市町村合併に伴い住所表記が変更されたため、塩川幹線ほか3路線の都市施設の位置の表記を変更しようとするものです。

【 参 考 】

1 市町村の意見

市町村名	意見
喜多方市	なし

特殊建築物の敷地の位置について
(建築基準法第51条ただし書きによる許可)

第51条ただし書きの規定に基づき、次の特殊建築物の敷地の位置について、都市計画上の支障の有無を審議するものである。

名称	位置	面積	用途	備考
荒川産業株式会社 産業廃棄物処理施設	福島県郡山市富久山町福原字宝田 43-2, 46-1, 47-1, 47-5, 50-1, 50-2	2,929.13 m ²	産業廃棄物処理施設 建物面積 457.8 m ² 中間処理施設 廃プラスチック類 (29.7t/日)	申請人 喜多方市字屋敷免 3960 荒川産業株式会社 代表取締役 荒川 洋二

当該施設は、平成25年より廃プラスチック類の廃棄物処理施設として稼働しているが、施設処理能力の増加に伴い、工業専用地域内における1日あたり処理能力6tを超えることから、建築基準法第51条ただし書の許可を得ようとするものです。

【当該地の都市計画制限】

都市計画の状況	状況
区域区分	市街化区域
用途地域	工業専用地域

特殊建築物の敷地の位置について
(建築基準法第51条ただし書きによる許可)

建築基準法第51条ただし書きの規定に基づき、次の特殊建築物の敷地の位置について、都市計画上の支障の有無を審議するものである。

名称	位置	面積	用途	備考
世紀東急工業株式会社産業廃棄物処理施設	福島県南相馬市小高区女場字山神1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 12-2, 17, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 27, 28, 29, 32, 42, 43, 47, 52, 56, 57, 76, 1013, 1014, 1019, 1020, 1021-2	18,170.16 m ²	産業廃棄物処理施設 建物面積 1,003.4 m ² 中間処理施設 がれき類 (576t/日)	申請人 東京都港区芝公園2丁目9番3号 世紀東急工業株式会社 代表取締役社長 佐藤 俊昭

当該施設は、産業廃棄物処理施設としてがれき類の破砕処理施設を設置するにあたり、1日あたり処理能力が5tを超えることから、建築基準法第51条ただし書の許可を得ようとするものです。

【当該地の都市計画制限】

都市計画の状況	状況
区域区分	なし
用途地域	無指定

2. 第169回福島県都市計画審議会に付議された案件の報告

第169回福島県都市計画審議会に付議された案件は次のとおり告示となった。

議案番号	議 案 名	告示年月日	告示番号
議案第1983号	いわき都市計画道路の変更について	平成26年12月2日	福島県告示第710号
議案第1984号	いわき都市計画河川の変更について	平成26年12月2日	福島県告示第711号

福島県開発審査会における承認については次のとおりとなった。

議案第1985号	特殊建築物の敷地の位置について（須賀川市） （建築基準法第51条ただし書による許可）	敷地の拡張について、平成26年11月26日に開催された福島県開発審査会において承認された。
----------	---	---

平成26年12月22日

福島県都市計画審議会議長

○福島県都市計画審議会委員名簿

福島県都市計画審議会委員

平成26年12月22日

議席番号	職 名	氏 名
1	福島大学共生システム理工学類准教授	川崎 興太
2	東北運輸局長	永松 健次
3	建築士	佐藤 玲子
4	郡山市長	品川 萬里
5	東北経済産業局長	守本 憲弘
6	福島県警察本部長	名和 振平
7	福島県女性農業委員協議会副会長	根本 友子
8	司法書士	森 恭子
9	東北財務局福島財務事務所長	宮木 偉喜
10	福島県議会議員	勅使河原正之
11	福島大学行政政策学類准教授	橋本 撰子
12	福島県町村議会議長会会長	目黒 静雄
13	東北地方整備局長	縄田 正
14	いわき明星大学人文学部教授	菊池 真弓
15	東北農政局長	佐々木 康雄
16	福島商工会議所女性連合会顧問	阿部 君江
17	福島県議会議員	宮本 しづえ
18	帝京大学経済学部教授	山川 充夫
19	特定非営利活動法人素材広場理事長	横田 純子

幹事 土木部長 松本 英夫
 土木部技監 鈴木 武男
 土木部政策監 鏡 敬文
 土木部次長(都市担当) 鈴木 典弘